

会 議 録

会議の名称	令和6年度第2回和泉創発プラン進行管理会議
開催日時	令和7年2月3日（月）午後2時00分から午後2時35分まで
開催場所	和泉市役所 3A・3B会議室
出席者	<p>森吉副市長、吉田副市長、大槻教育長          並木参与、山本危機管理部長、前田市長公室長、土本総務部長、山崎環境産業部長、西川福祉部長、立花市民生活部長、藤原子育て健康部長、奥野都市整備室長（林田都市デザイン部長代理）、辻教育次長兼生涯学習部長、東教育・こども部長、近藤上下水道部長、岡田消防長、藤原行政委員会総合事務局長、井阪議会事務局長</p> <p><b>【事務局】</b>          （政策企画室）田嶋政策・資産マネジメント担当課長、加藤総括主幹、伊賀主事          （財政課）古川総務部次長、左海財政課長、山岡課長補佐          （人事課）奥人事課長</p>
欠席者	林田都市デザイン部長
会議の議題	<p>(1) 和泉創発プラン進行管理表（令和7年度予算案ベース）について          (2) 市長公約4期目の総括について          (3) 大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションについて</p>
会議の要旨	<p>(1) 和泉創発プラン進行管理表（令和7年度予算案ベース）について          「和泉創発プラン進行管理表（令和7年度予算案ベース）（事務局案）」が承認され、令和7年第1回定例会総務企画委員会協議会に報告することとした。</p> <p>(2) 市長公約4期目の総括について          市長公約4期目の総括について報告を行った。</p> <p>(3) 大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションについて          大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションについて報告を行った。</p>
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input checked="" type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他（ ）

審 議 内 容 (発言者、発言内容、審議経過、結論等)

事務局	令和6年度第2回和泉創発プラン進行管理会議を開催する。和泉創発プラン進行管理要綱第2条第2項の規定により、進行は森吉副市長に願う。
森吉副市長	次第に従って、議事を進める。 次第2. 議事(1)「和泉創発プラン進行管理表(令和7年度予算案ベース)について」事務局から説明願う。
政策企画室 人事課 財政課	<b>資料番号1</b> 「和泉創発プラン進行管理表(令和7年度予算案ベース)」について、3ページ「1. 令和7年度の主な取組」、4ページから9ページまで「2. まちづくりの取組」、10ページ「3. 公共施設マネジメントの主な取組」については政策企画室が、11ページ「4. 頑張る職員が報われる制度・働き方改革の取組」については人事課が、11ページ「5. 財政健全化の取組」については財政課が説明する。 なお、12ページ以降については、資料編となるため参照願う。
森吉副市長	修正等の意見もないため、この内容で第1回定例会総務企画委員会協議会に報告する。
森吉副市長	続いて、次第3. その他(1)「市長公約4期目の総括について」事務局から説明願う。
政策企画室	<b>資料番号2</b> 市長公約4期目総括を用いて、市長公約事業の総括について説明する。
森吉副市長	最後に、次第3. その他(2)「大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションについて」事務局から説明願う。
財政課	<b>資料番号3-1</b> 大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションについて及び <b>資料番号3-2</b> ホームページ公表案について説明する。
立花市民生活部長	現在、和泉創発プランにおける収支見通しを公表している中、大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションも公表するとなると、それぞれ異なる結果の財政収支を公表することになる。大阪府の設定条件における和

<p>財政課</p>	<p>泉市中長期財政シミュレーションによると、令和14年度で財政調整基金が枯渇し、令和20年度末では約74億の赤字の見通しとなっており、市民や議員に混乱を招く恐れがあると思うが、何か対応は考えているのか。</p> <p>ご指摘の懸念はあると認識しているが、大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションは、府内市町村共通の前提条件に基づくもので、あくまでも財政の傾向の把握や府内他市町村との比較のためのシミュレーションであり、各市町村個別の財政収支見通しを示すものではないということを丁寧に説明していく。</p> <p>また、ホームページで公表する際に、「本市では、和泉創発プランにおいて、まちづくりの取組や公共施設マネジメントの取組を進めるとともに、財政健全化にも取り組み、財政調整基金だけでなく、公共施設整備基金及び減債基金も活用した10年間の収支見通しを作成し、和泉創発プランの目標である3基金残高約30億円を確保できる見込みとなっており、将来にわたって持続可能な行財政運営を行っている」旨を記載するなど、誤解が生じることのないよう工夫して公表する予定である。</p>
<p>森吉副市長</p>	<p>和泉創発プランにおける収支見通しと大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションでは、推計期間や設定条件等が異なることをしっかりと説明するようお願いする。</p> <p>また、本市ではこれまで3基金残高約30億円を目標として健全化に取り組んでおり、引き続き、この目標に向けて取り組みを進めるようお願いする。</p>
<p>森吉副市長</p>	<p>和泉創発プランについては、各部において、概ね達成見込みということで、着実に取り組んでいただいているが、和泉創発プランは計画期間の最終年度となるので、プラン達成に向けて、各部局長のマネジメントのもと、しっかりと取り組んでいただくようお願い。</p> <p>また、次期和泉創発プランについては、第6次総合計画と始期を合わせて、具体的な施策の整理を進めていくということで、しっかりと調整いただくようお願い。</p> <p>なお、先程、承認された「和泉創発プラン進行管理表（令和7年度予算案ベース）」については、第1回定例会総務企画委員会協議会への報告を予定しているので、事前の準備等を含め、事務局と連携して対応していただくようお願い。</p> <p>以上をもって、令和6年度第2回和泉創発プラン進行管理会議を終了する。</p>